

「バイオコード」で水質改善！

～インドネシア政府高官・現地市長が中小企業の技術を視察～

はばたく中小企業 300（2016年度）に選出されているティビーアール株式会社（愛知県豊川市、福井宏海代表取締役社長）の製品「バイオコード」は、元々漁業用ロープメーカーであった同社が開発した河川浄化製品で、河川に浸すだけで水質改善が可能です。この不思議な「バイオコード」の秘密は、微生物が繁殖しやすいように放射状に編まれた高分子系の糸にあります。「バイオコード」を河川に設置すると、糸の表面に付着した微生物が水中の汚染物質を分解、除去して水を浄化する仕組みです。



【ジャカルタに設置されたバイオコード】

同社は、この「バイオコード」を用いた高効率水環境改善システムを導入し、インドネシア国における河川環境改善を目的に、独立行政法人国際協力機構（JICA）の「中小企業海外展開支援事業～普及・実証事業～」を2017年12月より実施しています。

インドネシア・ジャカルタ首都圏は、急速な経済成長を遂げている一方で、上下水道等のインフラ整備が遅れており、未処理のまま排出される生活排水による河川や飲料水となる地下水の水質汚染が深刻な問題となっています。下水道などのインフラ整備が整うまでに長い期間を要する中、低コスト、短期間で設置が可能である「バイオコード」はこれらの問題解決に向けた第一歩として、インドネシアでの普及が期待されています。

この事業の一環として、同社は、11月20日（火）から、インドネシア国公共事業・住宅省高官、ブカシ市長をはじめ関係者6名を日本へ招聘し、日本国内で実際に稼働している施設の視察や維持管理に係る研修を通じて、「バイオコード」を用いた処理システムのさらなる理解向上を図ります。

来日中の日程は以下のとおりです。取材をぜひご検討ください。

日付	内容	場所
11/20(火)	午後 木津用水簡易浄化施設視察	木津用水簡易浄化施設(愛知県丹羽郡)
11/21(水)	午前 大池浄化施設視察	向山大池公園(愛知県豊橋市)

取材を希望される場合は事前に下記までご連絡をお願いします。

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 中部 連携推進課 担当：木村

TEL：052-533-1387 E-mail：Kimura.Yuri@jica.go.jp